

令和4年度事業報告書

いきいきクラブ青森 公益財団法人青森県老人クラブ連合会

はじめに

老人クラブは地域を基盤とする高齢者の自主的な組織です。介護保険制度の導入に伴い、高齢者を主体とする介護予防と相互の生活支援という観点から、その活動及び役割が今後ますます期待されているところであります。

青森県老人クラブ連合会は、昭和37年9月に設立され、60周年を迎えました。私たち老人クラブは、60年という長い歴史を持つ組織です。会員は、戦中・戦後の激動の時代を乗り越えてきました。先人の合言葉は、「老後の幸せは自らの手で創り出そう」です。お互いに睦みあい、助け合い、互いに支え合う、時には、世代を超えて若者とも交流し、「地域の絆」を深める場所が老人クラブであります。

新型コロナウイルス感染症の流行にともない、日常生活は大きく変化しました。当連合会も同様に、老人クラブ活動の自粛を余儀なくされました。

「人生100年時代」と言われる今日、コロナ禍で自由に活動ができないと嘆くのではなく、私たち一人ひとりが健康づくりやフレイル予防、また同世代が共に支え合う街づくりや友愛活動などをさらに実践し、地域で安全に、安心して暮らしていくことができる「地域共生社会」の実現に向けて、老人クラブも社会資源として一緒に取り組んできました。もって明るい長寿社会づくり、保健福祉の向上に努めてきました。

青森県老人クラブ連合会は、クラブ数1,044、会員数27,947人を擁し、全国共通テーマである「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」を推進しました。老人クラブの意義や有効性への理解を深め、健康づくり・介護予防活動や友愛活動などの活動をとおして会員増強の取り組みを推進してきました。厚生労働省が示した「老人クラブ活動等事業実施要綱」及び全国老人クラブ連合会の健康・友愛・奉仕「全国三大運動」推進要綱や、老人クラブ運営指針に基づき、各郡市町村老人クラブ連合会と連携を密にしながら、生きがいと健康づくりに関する事業等を推進してきました。また、老人クラブの社会貢献運動への参加活動と、各種の研修、奉仕、友愛の諸活動を積極的に推進してきたところです。

令和4年度における年間事業計画に基づく事業の実施概要は、次のとおりです。

実施事業の概要

公益目的事業

<高齢者の活動の活性化及び福祉の増進に関する事業>

1 健康福祉大学校の開設

(1) 趣 旨

老人クラブ活動等のより一層の活性化を図るとともに、高齢者の健康づくり等を推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資するため、健康づくりをはじめとした地域活動を推進する総合的なリーダーを養成する目的で開校したものである。本年は、弘前市、田舎館村の2会場にて開校した。

※階上町で開催予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

(2) 実施概要

老人クラブ健康活動の学習や老人クラブ活動の基本理念等に関連した講義・実習等を開講し、新しい高齢者像や健康づくりに関する知識について学んだものである。

この事業を記録しておくため、記録集を作成し、学生、各郡市町村老連、関係機関等へ配布したものである。

[弘前会場]

- ・開校期間 令和4年8月24日(水)入学式
～令和5年1月13日(金)卒業式までの5か月間
- ・開校場所 弘前市社会福祉センター(主会場)
- ・卒業者数 26名(男11名/女15名)
- ・開校回数 9回
- ・記録集作成部数 130部
- ・講座内容
 - ・講義・実技「フレイル予防について～ゆたかな生活・あじわい深い生活は健康から～」
講師 一般社団法人 青森県作業療法士会
副会長・事務局長 平川 裕一 氏
 - ・講義「お薬と賢く付き合いましょう」
講師 公益社団法人 青森県介護支援専門員協会 会長 木村 隆次 氏
 - ・ニュースポーツ講習「モルック」
講師 一八会 会長 鈴木 重一 氏 ほか3名
 - ・講義「老後を生き活きと暮らすためには」
講師 NPO法人ライフサポート青森
チーフアドバイザー 竹谷 淳子 氏 ほか2名
 - ・ニュースポーツ講習「ボッチャ」
講師 青森県障害者スポーツ協会 事務局長 福沢 和彦 氏
 - ・講義・実技「レクリエーション活動」
講師 青森市レクリエーション協会 会長 塩谷 彰宏 氏
 - ・講義「口の中をきれいにしましょう～健口で健康と健幸な生活～」
講師 一般社団法人 青森県歯科衛生士会 副会長 阿保 ひとみ 氏

- ・講義・実技「楽しく安全にノルディック・ウォーク」
講師 一般社団法人 全日本ノルディック・ウォーク連盟
公認指導員 渋谷 清光 氏
湯けむり津軽 鎌田 祥史 氏
- ・体験学習「陶芸」
講師 板柳町ふるさとセンター陶芸工房 成田 淳一 氏
- ・体験学習「林寿貼り絵」
講師 板柳町老人クラブ連合会 会長 三戸 武 氏
- ・講義「高齢者の脱水と熱中症について」
講師 株式会社大塚製薬工場 OS-1 事業部 営業部
NR・サプリメントアドバイザー 佐藤 文範 氏
- ・講義・実技「健幸華麗に生きる」
講師 弘前市老人クラブ連合会
会長 八木橋 喜代治 氏
- ・実技「吹矢」
講師 青森県スポーツウエルネス吹矢協会
会長 野呂 清 氏 ほか4名
- ・講話「藤崎町老連の活動状況について」
講師 藤崎町老人クラブ連合会 会長 舘山 新一 氏 ほか6名
- ・講義「老人クラブリーダーとして期待する」
講師 青森県老人クラブ連合会 会長 齋藤 昇一

【田舎館会場】

- ・開校期間 令和4年12月1日（木）
～令和5年3月3日（金）までの3か月間
- ・開校場所 田舎館村中央公民館（主会場）
- ・卒業者数 13名（男7名／女6名）
- ・開校回数 7回
- ・記録集作成部数 100部
- ・講座内容
 - ・講義「老人クラブリーダーとして期待する」
講師 青森県老人クラブ連合会 会長 齋藤 昇一
 - ・講義・実技「いつまでも元気に！健康体操」
講師 あんよセラピー主宰 フットケアセラピスト 境 江利子 氏
 - ・講義「お薬と賢く付き合ひましょう」
講師 公益社団法人 青森県介護支援専門員協会 会長 木村 隆次 氏
 - ・講義「笑って伸ばそう健康寿命～笑いヨガで身体も心もごきげんに～」
講師 青森笑いヨガ研究所 代表 津島 弘美 氏
 - ・体験学習「陶芸」
講師 板柳町ふるさとセンター陶芸工房 成田 淳一 氏
 - ・体験学習「林寿貼り絵」
講師 板柳町老人クラブ連合会 会長 三戸 武 氏
 - ・講義・実技「楽しく学んで、しっかり実践」
講師 青森市レクリエーション協会 会長 塩谷 彰宏 氏

- ・講義「かしこい相続・幸せな遺言」
講師 青森県金融広報委員会 金融広報アドバイザー 小野寺 剛 氏
- ・講義・実技「モルック」
講師 青森県長寿社会振興センター 太田 詩子 氏、棟方 由美子 氏
- ・講義「スマホ教室」
講師 株式会社ビジネスサービス 主任 木村 大助 氏
ドコモショップ弘前城東店 櫻田 雄樹 氏 ほか2名
- ・講義・実技「高齢者の体力測定について」
講師 青森県老人クラブ連合会事務局

2. 地域福祉推進事業

高齢者の地域福祉の充実や生きがいつくり、地域における支え合い、暮らしの安全・安心を目的に研修会を開催したものである。

(1) 高齢者相互支援推進啓発事業

①趣 旨

県内の高齢者を対象に、健康づくり、生きがいつくり、生活の安全・安心等をテーマにした研修会を開催した。

②高齢者相互支援推進研修会

△板柳町

- ・期 日 令和4年10月6日(木)
- ・場 所 板柳町 いきいきセンター
- ・参加者数 18名
- ・内 容
 - ・講義・実技「室内ペタンク」
講師 青森県ペタンク協会 会長 鶴谷 敏勝 氏
協力員 阿部 幸子 氏

△八戸市

- ・期 日 令和4年10月20日(木)
- ・場 所 八戸市 八戸市公会堂
- ・参加者数 632名
- ・内 容
 - ・八戸市老連芸能発表大会
出演35組による芸能発表
特別出演 津軽三味線奏者 山上 進 氏

△鱒ヶ沢町

- ・期 日 令和4年11月14日(月)
- ・場 所 鱒ヶ沢町舞戸公民館
- ・参加者数 70名

- ・内 容
 - ・講話「免許返納と高齢者の特性について」
 - ・朗読「交通事故被害者ご遺族からのメッセージ」
 - ・寸劇「特殊詐欺防止」
 - ・紙芝居「シートベルトを着けよう」
 - 講師 鱒ヶ沢警察署 交通課長 長尾 拓 氏
 - 赤石駐在所長 佐藤 浩輝 氏
 - ・講義・実技「脳トレと健康体操について」
 - 講師 青森県立中央病院健康推進室 健康運動指導士 西村 司 氏
 - 〃 境 沙織 氏

△むつ市

- ・期 日 令和5年2月17日（金）
- ・場 所 むつ市 むつマエダアリーナ
- ・参加者数 44名
- ・内 容
 - ・講習「高齢者の体力測定」
 - 指導者 青森県老連 事務局長 五戸 秀樹
 - 協力員 むつ市老連むつ支部健康増進部
 - 野澤 芳美 氏 谷川 壽 氏
 - 能登 常夫 氏 菊池 敬 氏
 - 佐々木 満 氏 堀内 保幸 氏
 - むつ市社協
 - 二本柳 雄大 氏 菊池 清隆 氏
 - 阿部 佳代 氏 浅沼 沙織 氏

(2) 高齢者地域活動支援事業

①趣旨

組織活動の基盤となる各地区から会員増強運動を勧める役員及び事務職員に対し、研修会を開催したものである。

②高齢者地域活動支援研修会

- ・期 日 令和4年7月21日（木）
- ・場 所 青森市 ホテル青森 孔雀の間
- ・参加者数 51名
- ・内 容
 - ・活動発表「まちなかサロンについて」
 - 発表者 青森市老人クラブ連合会若手委員会
 - 委員長 蔦谷 博光 氏
 - 発表者 青森市役所福祉部高齢者支援課
 - 介護予防・生活支援チーム 保健師 七尾 侑希 氏

③各市町村老連への指導会

各市町村老連で実施する会員増強運動や若手高齢者加入の促進への指導を行った。
(指導先)

- ・藤崎町 ・弘前市 ・新郷村 ・おいらせ町

(3) 高齢者ICT支援事業

①趣旨

現代の生活において欠かせない技術に、インターネットが挙げられる。パソコンやスマートフォンなどの情報端末機器を用いてインターネットを利用することで、様々な情報を得たり、家族や友人、会員と連絡を取り合ったりすることは、日常生活において身近になっている。

正しく利用でき、かつ、トラブルに合わないための講習会等を実施した。

②スマートフォン教室

△青森市

入門コース

- ・期 日 令和4年9月15日(木)
- ・参加者数 18名
- ・内 容 電源の入れ方、タッチ操作の基本、写真の撮り方、安全対策など

応用コース

- ・期 日 令和4年9月22日(木)
- ・参加者数 20名
- ・内 容 LINEの使い方、連絡先登録、ニュースの閲覧など

△三沢市

入門コース

- ・期 日 令和4年12月14日(水)
- ・参加者数 15名
- ・内 容 電源の入れ方、タッチ操作の基本、写真の撮り方、安全対策など

応用コース

- ・期 日 令和4年12月21日(水)
- ・参加者数 15名
- ・内 容 LINEの使い方、連絡先登録、ニュースの閲覧など

△弘前市

入門コース

- ・期 日 令和5年1月24日(火)
- ・参加者数 19名
- ・内 容 電源の入れ方、タッチ操作の基本、写真の撮り方、安全対策など

応用コース

- ・期 日 令和5年1月27日(金)
- ・参加者数 18名
- ・内 容 LINEの使い方、連絡先登録、ニュースの閲覧など

(4) 老人クラブ事務手続き等支援事業の実施

①趣旨

地域の担い手として期待されている老人クラブが、会員の高齢化に伴い、各種事務手続きの煩雑さから活動の継続が難しくなり、休止や解散へととなっている。休会クラ

ブや解散クラブ等の防止について、各種事務手続き等を支援するため研修会や指導会等を実施したものである。

②研修会・説明会の開催

(1回目)

- ・期 日 令和4年6月22日(水)
- ・場 所 アートホテル青森
- ・参加者数 40名
- ・内 容
 - ①説明
 - ・老人クラブ事務手続き等支援事業について
 - ・令和2、3年度単位老人クラブに対するアンケート結果について
 - ・今後の予定について
 - ・質疑応答
 - ②意見交換会
 - ・「各地区における老人クラブ活動の状況について」

(2回目)

- ・期 日 令和5年3月10日(金)
- ・場 所 青森市 ホテル青森 孔雀の間
- ・参加者数 44名
- ・内 容
 - ①基調説明「老人クラブの現状について」
説明者 青森県老人クラブ連合会 常務理事・事務局長 五戸 秀樹
 - ②講義「老人クラブ組織の活性化に向けて」
講師 秋田県老人クラブ連合会 常務理事・事務局長 戸嶋 正紀 氏
 - ③質疑応答

③手引書の作成・配布

- (1)内 容 令和2、3年度で実施したアンケート結果及び電話やオンライン等で意見交換した内容を基に、高齢者でもわかりやすい実務的な手引書を1,500部作成した。
- (2)配布先 各市町村老連、単位老人クラブ、各都道府県老連、国、県、市町村、関係機関・団体等

④各市町村老連での指導会の開催(7ヵ所)

△藤崎町

- ・期 日 令和5年1月27日(金)
- ・場 所 藤崎町文化センター 多目的ホール
- ・参加者数 約50名
- ・内 容
 - 説明「老人クラブ事務手続き等について」
説明者 青森県老人クラブ連合会 常務理事・事務局長 五戸 秀樹

△六戸町（事業打合せ含む）

- ・期 日 令和5年2月9日（木）
- ・場 所 六戸町老人福祉センター
- ・参加者数 3名
- ・内 容

説明「老人クラブ事務手続き等について」

説明者 青森県老人クラブ連合会 常務理事・事務局長 五戸 秀樹
意見交換

△五戸町（事業打合せ含む）

- ・期 日 令和5年2月9日（木）
- ・場 所 五戸町老人福祉センター
- ・参加者数 5名
- ・内 容

説明「老人クラブ事務手続き等について」

説明者 青森県老人クラブ連合会 常務理事・事務局長 五戸 秀樹
意見交換

△八戸市

- ・期 日 令和5年2月10日（金）
- ・場 所 八戸市総合福祉会館
- ・参加者数 約110名
- ・内 容

実績報告書作成事務説明

講師 八戸市高齢福祉課 主査 吉田氏

説明「老人クラブ事務手続き等について」

説明者 青森県老人クラブ連合会 常務理事・事務局長 五戸 秀樹
意見交換

△南部町（事業打合せ含む）

- ・期 日 令和5年2月14日（火）
- ・場 所 南部町社会福祉協議会 応接室
- ・参加者数 3名
- ・内 容

説明「老人クラブ事務手続き等について」

説明者 青森県老人クラブ連合会 常務理事・事務局長 五戸 秀樹
意見交換

△階上町

- ・期 日 令和5年2月15日（水）
- ・場 所 階上町 ハートフルプラザはしかみ
- ・参加者数 20名
- ・内 容

説明「老人クラブ事務手続き等について」

説明者 青森県老人クラブ連合会 常務理事・事務局長 五戸 秀樹
意見交換

△六ヶ所村（事業打合せ含む）

- ・期 日 令和5年2月16日（木）
- ・場 所 六ヶ所村老人福祉センター
- ・参加者数 4名
- ・内 容

説明「老人クラブ事務手続き等について」

説明者 青森県老人クラブ連合会 常務理事・事務局長 五戸 秀樹
意見交換会

（5）地域高齢者担い手育成事業の実施

①趣旨

当連合会で主催している健康福祉大学校の卒業生や県内の老人クラブ会員等が「つどいの場」の立ち上げに参画する等、地域の担い手として活躍できるための研修会や支援等について実施したものである。

②「つどいの場」活動内容について（団体数24団体）

△青森県老連健康福祉大学一八会（青森県老連健康福祉大学校第18期生）（青森市）

- ・タイトル 「一八会サークル活動」
- ・場 所 青森市総合福祉センター（主会場）
- ・活動内容 脳トレ・モルック・ロコトレ・ボッチャ・元気あつぷる体操等
- ・サロン 12回 参加者総数 180名
- ・カラオケサークル 10回 参加者総数 107名

△大野元気シニアクラブ（青森市）

- ・タイトル 「趣味を取り入れたサロン活動」
- ・活動回数 92回
- ・場 所 青森市 大野公園・大野市民センター体育館 他
- ・参加者総数 840名
- ・活動内容 グラウンド・ゴルフ ・絵手紙

△若葉町明老会（青森市）

- ・タイトル 「高齢者のための勉強会」
- ・活動回数 5回
- ・場 所 青森市 旭町市民館
- ・参加者総数 105名
- ・活動内容
 - ・認知症を早く見つけましょう/コロナ感染予防対策
 - ・マスク熱中症に注意/健康食品を正しく使いましょう
 - ・肺炎とコロナ感染症対策について ・快い睡眠について
 - ・野菜の魅力をもっと知ろう/季節性感染症の備えについて

△安田第二ほがらか会（青森市）

- ・タイトル 「生きがいと健康づくり講座」
- ・活動回数 5回
- ・場 所 青森市中央市民センター安田分館
- ・参加者総数 98名
- ・活動内容
 - ・絵手紙づくりを楽しむ
 - ・昔話っこ モルック
 - ・スコップ三味線を楽しむ

△むさしクラブ（青森市）

- ・タイトル 「スポーツを通して居場所づくり」
- ・場 所 青森市スポーツ会館
- ・参加者総数 266名
- ・活動内容 剣道

△青森県老連所属囲碁サークル

- ・タイトル 「囲碁サークル活動で居場所づくり」
- ・活動回数 55回
- ・場 所 青森市 県民福祉プラザ
- ・参加者総数 1, 129名（1回 12～30名程度）
- ・活動内容 囲碁初心者への指導、研修など

△県老連健康福祉大学校第21期同期会（弘前市）

- ・タイトル 「21期会サークル活動」
- ・活動回数 9回
- ・参加者総数 95名
- ・活動内容 ユニカール・健康講座・他単老クラブとの親睦会など

△松園町ことぶき会（八戸市）

- ・タイトル 「気軽に参加できるサロン活動」
- ・活動回数 14回
- ・場 所 八戸市 松園町地域集会所
- ・参加者総数 422名
- ・活動内容 介護予防教室・健康教室など

△是川地区老人クラブ連合会（八戸市）

- ・タイトル 「健康教室でフレイル予防」
- ・活動回数 20回
- ・参加者総数 740名
- ・活動内容 健康教室・ニュースポーツ講習（ボッチャ・モルック）など

△寿美齢会（八戸市）

- ・タイトル 「月例会で健康づくり支援」
- ・活動回数 69回
- ・場 所 八戸市山道生活館

- ・参加者総数 812名
- ・活動内容 茶話会・健康体操・健康相談・踊りの練習など

△八幡老人クラブ（八戸市）

- ・タイトル 「健康麻雀で引きこもり防止」
- ・活動回数 13回
- ・場 所 八戸市 館公民館
- ・参加者総数 180名
- ・活動内容 健康麻雀・車座サロンなど

△類家五丁目夢くらぶ（八戸市）

- ・タイトル 「ハートフル夢くらぶ活動」
- ・活動回数 7回
- ・場 所 八戸市 類家五丁目コミュニティセンター
- ・参加者総数 325名
- ・活動内容 コンサート・健康教室など

△白楽会（八戸市）

- ・タイトル 「仲間と楽しくお茶会」
- ・活動回数 24回
- ・場 所 八戸市白銀台生活館
- ・参加者総数 269名
- ・活動内容 お茶会

△千田長寿会（八戸市）

- ・タイトル 「交流会と居場所づくり」
- ・活動回数 20回
- ・場 所 八戸市 千田生活館 長苗代三丁目公園
- ・参加者総数 211名
- ・活動内容 シルバー華道講座・グラウンド・ゴルフなど

△大学通り老成会（十和田市）

- ・タイトル 「心身の健康維持・増進活動」
- ・活動回数 5回
- ・場 所 十和田市 太秦塚集会所
- ・参加者総数 98名
- ・活動内容 心身体操など

△前平老人クラブ（三沢市）

- ・タイトル 「運動でつどいの場づくりとフレイル予防」
- ・活動回数 6回
- ・場 所 三沢市前平社会福祉センターほか
- ・参加者総数 33名
- ・活動内容 ノルディック・ウォーク・奉仕活動

△小夜ヶ丘新生会（鱒ヶ沢町）

- ・タイトル 「定期集会で健康づくり、多様な活動で仲間との交流」
- ・活動回数 35回
- ・場 所 鱒ヶ沢町 小夜ヶ丘集会所
- ・参加者総数 432名
- ・活動内容 100歳健康体操・輪投げ・清掃作業など

△第19期県老連健康福祉大学OB会（ふじ健大OB会）（藤崎町）

- ・タイトル 「ふじ健大OB会の活動」
- ・活動回数 8回
- ・場 所 藤崎老人福祉センター（主会場）、公園など
- ・参加者総数 93名
- ・活動内容 お話会鑑賞・藤崎駅清掃ボランティア・脳トレ・手巻き寿司づくり
軽スポーツ（ペタンク・テーブルガラッキー）・ゲームなど

△白子高砂会（藤崎町）

- ・タイトル 「健康教室でフレイル予防」
- ・活動回数 4回
- ・場 所 藤崎町白子研修センター
- ・参加者総数 37名
- ・活動内容 食の勉強会・いきいき体操・認知症予防のための勉強会など

△館川シニア倶楽部（藤崎町）

- ・タイトル 「新しい生活様式＝地域サロン」
- ・活動回数 12回
- ・場 所 館川町集会所・藤崎町文化センター
- ・参加者総数 155名
- ・活動内容 減塩料理教室・お花教室・脳トレ学習など

△町老連グラウンド・ゴルフ部（藤崎町）

- ・タイトル 「グラウンド・ゴルフで居場所づくり」
- ・場 所 スポーツプラザ藤崎
- ・参加者総数 約400名
- ・活動内容 グラウンド・ゴルフとラジオ体操

△吹越新生クラブ（横浜町）

- ・タイトル 「キノコ栽培で集いの場づくり」
- ・活動回数 14回
- ・参加者総数 55名
- ・活動内容 キノコ栽培・グラウンド・ゴルフ・なのはな健康体操など

△二川目光生友の会（おいらせ町）

- ・タイトル 「ゲートボールを通して健康づくり・見守り活動」
- ・活動回数 70回

- ・場 所 おいらせ町イベントホール 二川目生活会館及び児童公園
- ・参加者総数 約700名（1回10名程度）
- ・活動内容 ゲートボール

△小舟渡老人クラブ（階上町）

- ・タイトル 「卓球と手芸で居場所づくり」
- ・活動回数 44回
- ・場 所 階上町 小舟渡集会所
- ・参加者総数 約280名
- ・活動内容 卓球・折り紙など

③「つどいの場」活動報告書作成事業

活動状況の冊子を2,500部作成し、各郡市町村老連、各単位老人クラブ、各市町村、公民館、図書館、関係機関・団体等に配布した。

④地域高齢者担い手育成研修事業

地域の担い手となる老人クラブ関係者等に対する研修会を実施した。

<開催状況>

(1回目) 期 日 令和4年7月1日（金）

場 所 ホテル青森

参加者数 9名

内 容

- ・報告「令和3年度地域高齢者担い手育成事業について」
- ・説明「令和4年度地域高齢者担い手育成事業について」
- ・意見交換、質疑応答

(2回目) 期 日 令和4年7月21日（木）

場 所 ホテル青森

参加者数 51名

内 容

- ・説明「今後の方針について」
- ・活動発表「つどいの場『おしゃべりの会』」
発表者 七戸町老人クラブ連合会
花松老人クラブ
会計 中岫 正和 氏
- ・質疑応答
- ・ニュースポーツ講習「モルック」
講師 健康運動指導士 棟方 由美子 氏
協力員 一八会ほか
- ・意見交換

(6) 高齢者のフレイル予防推進事業

①趣旨

つどいの場の運営者等の同世代からの情報により、つどいの場の参加者等へのフレ

イル予防に関する情報が浸透することを期待し、「つどいの場」を運営する高齢者等を対象に、フレイル予防に関する研修を実施した。

②「つどいの場」充実支援のための情報交換会

(1回目)

- ・開催日 令和4年10月14日(金)
- ・会場 青森市 コミュニティマンション&カフェ萬々
- ・受講者数 33名(講師、発表者、事務局含む)
- ・内容
オンライン会議 ZOOMにて開催
 - ・活動発表「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に取り組んでみて」
発表者1 青森市 税務部 国保医療年金課
主査 中山 満美子 氏
発表者2 八戸市 市民防災部 国保年金課
副参事 鈴木 俊博 氏
 - ・情報交換会「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施『つどいの場』を拠点に推進するには」
総合プロデューサー
公益社団法人 青森県介護支援専門員協会
会長 木村 隆次 氏(薬剤師、介護支援専門員指導者)
 - オブザーバー
青森県後期高齢者医療広域連合
業務課 主査 清川 奈津子 氏
青森県健康福祉部高齢福祉保険課
国保・高齢者医療グループ 総括主幹 池田 安克 氏
高齢者支援グループ 総括主幹 古川 美葉子 氏

(2回目)

- ・開催日 令和4年10月21日(金)
- ・会場 青森市 コミュニティマンション&カフェ萬々
- ・受講者数 30名(講師、事務局含む)
- ・内容
オンライン会議 ZOOMにて開催
 - ・情報交換会「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施『つどいの場』を拠点に推進するには」
総合プロデューサー
公益社団法人 青森県介護支援専門員協会
会長 木村 隆次 氏(薬剤師、介護支援専門員指導者)
 - オブザーバー
青森県後期高齢者医療広域連合
業務課 主査 清川 奈津子 氏
業務課 保健事業推進員 山口 朋子 氏
青森県健康福祉部高齢福祉保険課
国保・高齢者医療グループ 総括主幹 池田 安克 氏
高齢者支援グループ 総括主幹 古川 美葉子 氏

③専門職員等の派遣による市町村への個別支援

派遣先 横浜町

内容 「高齢者のお口の健康」

(1回目)

- ・派遣日 令和4年9月12日(月)
- ・場所 横浜町吹越生活改善センター
- ・派遣者氏名 青森県歯科衛生士会 副会長 天間 財子 氏

(2回目)

- ・派遣日 令和4年9月13日(火)
- ・場所 横浜町有畑町民センター
- ・派遣者氏名 青森県歯科衛生士会 副会長 天間 財子 氏

(3回目)

- ・派遣日 令和4年9月14日(水)
- ・場所 横浜町菜の花にここセンター
- ・派遣者氏名 青森県歯科衛生士会 理事 日野口 尚子 氏

派遣先 新郷村

内容 「健康長寿のために～薬と賢く付き合おう～」

(1回目)

- ・派遣日 令和4年9月27日(火)
- ・場所 新郷村 美郷館
- ・派遣者氏名 青森県介護支援専門員協会
会長 木村 隆次 氏

(2回目)

- ・派遣日 令和4年12月6日(火)
- ・場所 新郷村 美郷館
- ・派遣者氏名 青森県介護支援専門員協会
会長 木村 隆次 氏

④地域で活躍する高齢者へのフレイル予防研修

内容 「つどいの場で活躍するシニアの皆様への栄養・健康講座」

(1) 東青地区

開催日 令和4年11月29日(火)

会場 青森市 小柳温泉

受講者数 26名(講師、事務局含む)

概要 ・情報提供「フレイル予防に必要な栄養のとり方」

話題提供者 大塚製薬株式会社仙台支店 大島 潤 氏

・講演「フレイル対策～急激な老化に備える～」

講師 青森県栄養士会 管理栄養士 阿部 直子 氏

(2) 中弘南黒地区

開催日 令和5年1月18日(水)

会場 平川市 大和温泉

受講者数 13名(講師、事務局含む)

- 概要・情報提供「フレイル予防に必要な栄養のとり方」
話題提供者 大塚製薬株式会社仙台支店青森出張所
所長 平野 真之 氏
- ・講演「フレイル対策～急激な老化に備える～」
講師 青森県栄養士会 管理栄養士 阿部 直子 氏

(3) 三八地区

- 開催日 令和5年2月21日(火)
会場 南部町 バーデパーク
受講者数 19名(講師、事務局含む)
- 概要・情報提供「フレイル予防に必要な栄養のとり方」
話題提供者 大塚製薬株式会社仙台支店青森出張所
所長 平野 真之 氏
- ・講演「フレイル対策～急激な老化に備える～」
講師 青森県栄養士会 管理栄養士 阿部 直子 氏

(4) 西北五地区

- 開催日 令和5年3月14日(火)
会場 鶴田町 つがる富士見荘
受講者数 22名(講師、事務局含む)
- 概要・情報提供「フレイル予防に必要な栄養のとり方」
話題提供者 大塚製薬株式会社仙台支店青森出張所
所長 平野 真之 氏
- ・講演「フレイル対策～急激な老化に備える～」
講師 青森県栄養士会 管理栄養士 阿部 直子 氏

(5) 上十三地区

- 開催日 令和4年12月15日(木)
会場 東北町 東北温泉
受講者数 21名(講師、事務局含む)
- 概要・情報提供「フレイル予防に必要な栄養のとり方」
話題提供者 大塚製薬株式会社仙台支店青森出張所
所長 平野 真之 氏
- ・講演「フレイル対策～急激な老化に備える～」
講師 青森県栄養士会 管理栄養士 阿部 直子 氏

(6) 下北地区

- 開催日 令和5年3月6日(月)
会場 むつ市 中央公民館
受講者数 33名(講師、事務局含む)
- 概要・情報提供「フレイル予防に必要な栄養のとり方」
話題提供者 大塚製薬株式会社仙台支店青森出張所
所長 平野 真之 氏
- ・講演「フレイル対策～急激な老化に備える～」
講師 青森県栄養士会 管理栄養士 阿部 直子 氏

⑤フレイル予防に関するDVDを作製・配布

「フレイル」について、正しく理解していただき、早期に気づき、予防することで健康な状態に戻ることができるよう、フレイル予防に関するDVDを2,200枚作製し、配布した。

(配布先)

- ・各郡市町村老人クラブ連合会
- ・単位老人クラブ

3. 広報・普及啓発情報提供事業

(1) 会報の発行

機関紙「青森県老連」を年2回(18,700部)発行し、各郡市町村老連、各単位老人クラブや関係機関等に配布したものである。

(2) ホームページの作成

広報誌の内容と同様の内容で、ホームページを作成して情報提供を行った。

(3) 「地域支え合い推進事業」

△ スタッフジャンパー、ベスト及びのぼり旗等の貸し出し

地域で活動している老人クラブ活動のさらなる活性化を図るため、市町村老連、単位老人クラブへ貸し出しした。老人クラブ活動のPRと新規加入者獲得の会員増強運動として活用したものである。

貸出市町村老連数	22	か所		
貸出数	ジャンパー	477	枚	ポール 100本
	ベスト	242	枚	半天 36枚
	旗	107	枚	

(4) 老人クラブ活動支援冊子の作成、配布

老人クラブ活動のさらなる活性化を図るため、会員及び非会員の地域住民が参加しやすいバス送迎付温泉施設の情報誌を18,500部作成し、各郡市町村老連や各単位老人クラブ、各市町村、公民館、図書館、関係機関等に配布したものである。

収益事業等

1. 青森県老連創立60周年記念事業・青森県老人クラブ芸能発表大会

(1) 趣 旨

60年にわたる活動の歴史を振り返り、新たな一步を誓う機会として、青森県老人クラブ芸能発表大会と合同開催し、さらなる老人クラブの発展と高齢者福祉の向上を期するため実施したものである。

(2) 実施概要

- ・日 時 令和4年10月7日(金)
- ・場 所 リンクステーションホール青森 1階大ホール
- ・参加者数 約420名(出演者等含む)
- ・内 容
表彰授与
特別出演「津軽の響き～ 津軽三味線奏者 山上 進」
芸能発表 「祝賀の詞」(三沢市 7名)ほか全14演目
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小し、各郡市より1演目の発表とした。

2. 老人クラブ活動推進事業

(1) 東北ブロック老人クラブリーダー研修会

①趣 旨

本研修会は、東北各県・指定都市の老人クラブリーダーが集い、活力ある高齢社会づくりに向け、老人クラブの現況を理解し、地域を担う老人クラブの役割を確認するとともに、老人クラブリーダーの資質の向上を図ることを目的に開催するものである。

②実施概要

青森県で開催予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催中止となった。

(2) 全老連創立60周年記念全国老人クラブ大会

①趣 旨

全国老人クラブ連合会は、老人クラブの発展向上と高齢者保健福祉の増進に寄与することを目的に昭和37年に創立され、令和4年度で60周年を迎える。

“高齢期の幸せは高齢者自身で創り出そう”を合言葉に誕生した老人クラブは、その後、会員の意欲と知識、活力を結集して、同世代への参加を呼びかけながら、「健康づくり」「支え合いづくり」「生きがいづくり」「地域づくり」を目指して多彩な活動に取り組み、全国的なネットワークを有する高齢者組織となった。

高齢者が人口の3割を占め、「人生100年時代」を迎えた今日、老人クラブ創設の原点を踏まえ、「新たな絆社会」を創造していくことが求められている。

ここに、創立から60年の節目の年にあたり、これまでの活動の歴史を振り返るとともに、新たな歩みを誓う機会として天皇皇后両陛下をお迎えし、天皇陛下より老人クラブに対する「おことば」を賜り、全国老人クラブ大会を開催したものである。

本県からは、7名が参加した。

②実施概要

- ・日 時 令和4年11月8日(火)
- ・場 所 東京都墨田区「国技館」
- ・参加者数 850名
- ・内 容

本県受賞者は下記のとおり

①厚生労働大臣表彰

- ・老人クラブ育成功労者(2名)
上山 キエ(八戸市)
中岫 良次(横浜町)
- ・優良老人クラブ(1団体)
紺屋町老人クラブ幸扇会(代表 山本 正弘/弘前市)
- ・優良市町村老人クラブ連合会(1団体)
青森市老人クラブ連合会(代表 齋藤 昇一)

②全老連会長表彰

- ・老人クラブ育成功労者(2名)
中村 盛江(中泊町)/櫻庭 昭治(青森市浪岡地区)
- ・優良老人クラブ(1団体)
徳長新生会(代表 天内 勇/青森市浪岡地区)
- ・優良市町村老人クラブ連合会(1団体)
鱒ヶ沢町老人クラブ連合会(代表 小島 千代枝)
- ・永年勤続(1名)
福田 久美子(青森市老連事務局)

③記念講演 「老いてこそユーモア」 阿刀田 高 氏

3. 顕彰の実施

長年にわたる活動の功労者や優れた取り組みを顕彰する表彰や、活動賞等の進達を実施した。

<全老連>

(1) 活動賞

三内いなほ会(代表者 築館 武憲/青森市)

<青森県>

(1) 青森県知事表彰

- ・老人クラブ育成功労者(10名)
松本 福造(八戸市)/藤岡 雅子(十和田市)/松本 忠(今別町)
地代所 サキ(階上町)/柴田 峯生(むつ市)/木村 文男(青森市)
天内 金也(青森市浪岡地区)/三上 鶴雄(弘前市)/乗田 勝雄(鶴田町)
川崎 ひろみ(横浜町)
- ・優良老人クラブ(3団体)
浪館第二町会福寿会(代表者 徳田 信一郎/青森市)
ささりんどうクラブ(代表者 長谷川 忠憲/青森市浪岡地区)
類家五丁目夢くらぶ(代表者 橋本 昇一/八戸市)

- ・優良市町村老人クラブ連合会（3団体）
 - 蓬田村老人クラブ連合会（代表者 小鹿 秀敏）
 - 中泊町老人クラブ連合会（代表者 中村 盛江）
 - おいらせ町老人クラブ連合会（代表者 佐々木 公明）

（2）青森県老連会長表彰

- ・個人
 - 成田 信作（西目屋村）ほか112名
- ・優良老人クラブ（7団体）
 - 南千刈町千寿会（代表者 沼田 英二／青森市）
 - 笑幸会（代表者 菊谷 精二／弘前市）
 - 山手本町老人クラブあじさいの会（代表者 角 邦子／八戸市）
 - 館生き生きクラブ（代表者 小島 千代枝／鱒ヶ沢町）
 - 矢沢長寿会（代表者 清野 草名義／藤崎町）
 - 館川シニア倶楽部（代表者 木村 トモ子／藤崎町）
 - 常盤養命会（代表者 三上 一／藤崎町）
- ・特別感謝1（3名）
 - 相馬 齋弼（弘前市）／折館 博（むつ市）／佐藤 順一（平川市）
- ・特別感謝2（16名）
 - 齋藤 昇一（青森市）／天内 勇（青森市浪岡地区）／館山 新一（藤崎町）
 - 岩間 茂廣（田舎館村）／三戸 武（板柳町）／乗田 勝雄（鶴田町）
 - 中村 盛江（中泊町）／皆野 俊雄（風間浦村）／松谷 幸一（佐井村）
 - 中岫 良次（横浜町）／佐々木 公明（おいらせ町）
 - 種市 秋光（六ヶ所村）／山下 正一（三戸町）／山市 忠男（田子町）
 - 堰合 勝美（階上町）／岡田 東志（新郷村）

その他法人の目的を達成するための事業

1. 法人・組織の運営

(1) 理事会

① 第1回理事会

- 1) 期 日 令和4年6月6日(月)
- 2) 場 所 青森市 県民福祉プラザ4階 多目的室4B
- 3) 出席者数 9名(理事6名、監事2名、事務局県1名)
- 4) 提出議案
 - ・議案第1号 令和3年度事業報告について
 - ・議案第2号 令和3年度収入支出決算について
 - ・議案第3号 青森県老連創立60周年記念事業・青森県老人クラブ芸能発表大会の合同開催について
 - ・議案第4号 令和4年度青森県老人クラブ連合会定時評議員会の開催について審議の結果、提案された議案は原案のとおり承認された。

③ 第2回理事会

- 1) 期 日 令和5年3月1日(水)
- 2) 場 所 青森市 ホテル青森3階 あすなろの間
- 3) 出席者数 15名(理事8名、監事3名、事務局県3名、事務局市町村1名)
- 4) 提出議案
 - ・議案第1号 令和5年度事業計画(案)について
 - ・議案第2号 令和5年度収入支出当初予算(案)について
 - ・議案第3号 令和5年度資金調達及び設備投資の見込みについて
 - ・議案第4号 令和5年度青森県老連健康福祉大学校(第28期)の開催地について
 - ・議案第5号 令和4年度青森県老人クラブ連合会臨時評議員会の開催について審議の結果、提案された議案は原案のとおり承認された。

(2) 評議員会

① 定時評議員会

- 1) 期 日 令和4年6月22日(水)
- 2) 場 所 青森市 アートホテル青森3階 陸奥
- 3) 出席者数 34名(評議員23名、理事4名、監事3名、事務局県3名、事務局市町村1名)
- 4) 提出議案
 - ・議案第1号 令和3年度収入支出決算について
 - ・議案第2号 理事の選任(補充)について
 - ・議案第3号 評議員の選任(補充)について議長に佐々木 公明評議員(おいらせ町老連会長)が互選され、議案について慎重に審議され、原案どおり議決された。新しく選任された理事・評議員は、次のとおりである。
△理事(2名)
 - ・八木橋 喜代治(弘前市)
 - ・布施 勝大(むつ市)

△評議員（3名）

・小野 幸満（平川市） ・須藤 實（平内町） ・福井 康美（外ヶ浜町）

② 臨時評議員会

- 1) 期 日 令和5年3月17日（金）
- 2) 場 所 青森市 ホテル青森3階 善知鳥の間
- 3) 出席者数 29名
(評議員20名、理事4名、監事1名、事務局県3名、事務局市町村1名)
- 4) 報 告
 - ・令和5年度事業計画について
 - ・令和5年度収入支出当初予算について

(3) 監事会

- ① 期 日 令和4年5月27日（金）
- ② 場 所 青森市 県民福祉プラザ4階 小研修室
- ③ 出席者数 3名
- ④ 監査事項 令和3年度事業報告及び収入支出決算並びに証拠書類、帳簿等について監査された。
- ⑤ 監査結果 監査の結果、適正に処理されていることが認められた。

(4) 女性部委員会

- ① 期 日 令和4年6月2日（木）
- ② 場 所 青森市 県民福祉プラザ4階 多目的室4B
- ③ 出席者数 18名（委員12名、代理事務局3名、事務局3名）
- ④ 議 題
 - (1) 女性部正副部長の改選について
 - (2) 女性部長が指名する職務代行者について
 - (3) 高齢者相互支援推進啓発事業について
 - (4) 青森県老連創立60周年記念事業・青森県老人クラブ芸能発表大会の合同開催について

<改選の結果>

女性部長 上山 キエ（八戸市）
女性部副部長 石澤 キミエ（青森市）
女性部副部長 長谷川 榮知（弘前市）

(5) 表彰選考会議

- ① 期 日 令和4年7月1日（金）
- ② 場 所 青森市 ホテル青森3階 はまなすの間
- ③ 出席者数 6名（理事5名、事務局1名）
- ④ 議 題
 - ・全国老人クラブ連合会会長表彰、青森県知事表彰及び青森県老人クラブ連合会会長表彰等の選考について

2. 学習・活動教材の普及・配布

老人クラブの運営や活動に資するための学習・活動教材を普及・配布した。

(1) 老人クラブ活動日誌・老人クラブ会計簿・老人クラブ手帳等

老人クラブ手帳や老人クラブ活動日誌・会計簿等の普及及び斡旋について行ったものである。

・2023年版「老人クラブ手帳」	193冊
・2023年度版「老人クラブ活動日誌」	107冊
・2023年度版「老人クラブ会計簿」	120冊
・シニア世代のみんなの歌集	68冊

(2) 老人クラブの会員章の普及

老人クラブ会員の意識高揚と連帯を深めるため、会員章の普及を図ったものである。

・60周年記念会員章	25個
・会員章	1個

(3) 老人クラブ活動保険の普及

老人クラブ活動時の事故による傷害に備えるため、機関誌への掲載や各会議・研修会等での説明等で、老人クラブ活動保険の普及に努めるとともに加入の促進について図ったものである。

3. 関係団体との連携

高齢者の生きがいや健康関連の諸団体や、社会福祉協議会等の連携に努めた。

(1) 全国老人クラブ連合会との連携

(2) 長寿社会振興センターとの連携

(3) 青森県社会福祉協議会との連携

(4) 大学、地域包括支援センター等との連携

全国及び北海道・東北ブロック関係会議・研修会

期 日	名 称	場 所	参加者
4 / 1 5	北海道・東北ブロック老連会長・事務局長会議 (ZOOMによるリモート会議)		齋藤会長他1名
7 / 14~15	東北ブロック老人クラブリーダー研修会	青森県	中止
7 / 2 6	都道府県・指定都市老連事務局長会議 (ZOOMによるリモート会議)		五戸事務局長
9 / 21~22	北海道・東北ブロック老連活動推進員事務担当者会議 (書面による会議)		
11 / 8	全老連創立 60 周年記念全国老人クラブ大会	東京都	上山副会長他1名
2 / 2	都道府県・指定都市老連代表者会議	東京都	五戸事務局長

関係行事等に対する役職員の派遣状況 1

期 日	名 称	場 所	参加者
4 / 1 6	会員増強運動	藤崎町	五戸事務局長
5 / 1 6	一八会定例総会	青森市	齋藤会長他 1 名
6 / 5	担い手視察研修	三沢市	五戸事務局長
7 / 1 7	会員増強運動	新郷村	〃
8 / 2 4	青森県老連健康福祉大学校入学式 (弘前会場第 1 回)	弘前市	齋藤会長他 3 名
9 / 1 4	青森県老連健康福祉大学校 (弘前会場第 2 回)	〃	大橋参事
9 / 1 5	スマホ教室	青森市	〃
9 / 2 2	〃	〃	〃
9 / 2 8	青森県老連健康福祉大学校 (弘前会場第 3 回)	弘前市	〃
1 0 / 1 0	一八会日帰り研修旅行	平川市	齋藤会長他 1 名
1 0 / 1 2	青森県老連健康福祉大学校 (弘前会場第 4 回)	弘前市	大橋参事
1 0 / 1 4	「つどいの場」充実支援のための情報交換 会	青森市	五戸事務局長
1 0 / 2 0	高齢者相互支援推進研修会	八戸市	大橋参事
1 0 / 2 1	「つどいの場」充実支援のための情報交換 会	青森市	五戸事務局長
1 0 / 2 6	青森県老連健康福祉大学校 (弘前会場第 5 回)	弘前市	大橋参事
1 1 / 1 4	高齢者相互支援推進研修会	鱒ヶ沢町	五戸事務局長
1 1 / 1 7	青森県老連健康福祉大学校 (弘前会場第 6 回)	板柳町	大橋参事
1 1 / 2 9	高齢者のフレイル予防推進事業 つどいの場を主催する高齢者等への栄養講座	青森市	五戸事務局長

関係行事等に対する役職員の派遣状況 2

期 日	名 称	場 所	参加者
1 2 / 1	青森県老連健康福祉大学校入学式 (田舎館会場第 1 回)	田舎館村	齋藤会長他 2 名
1 2 / 7	青森県老連健康福祉大学校 (弘前会場第 7 回)	弘前市	五戸事務局長
1 2 / 1 1	全老連会長表彰祝賀会	五所川原市	〃
1 2 / 1 4	スマホ教室	三沢市	大橋参事
1 2 / 1 5	高齢者のフレイル予防推進事業 つどいの場を主催する高齢者等への栄養講座	東北町	五戸事務局長
1 2 / 1 7	担い手視察研修	鱒ヶ沢町	〃
1 2 / 1 8	会員増強運動	おいらせ町	〃
1 2 / 1 9	青森県老連健康福祉大学校 (田舎館会場第 2 回)	田舎館村	五戸事務局長他 1 名
1 2 / 2 1	スマホ教室	三沢市	大橋参事
1 2 / 2 3	青森県老連健康福祉大学校 (弘前会場第 8 回)	弘前市	〃
1 / 1 2	青森県老連健康福祉大学校 (田舎館会場第 3 回)	板柳町	五戸事務局長
1 / 1 3	青森県老連健康福祉大学校卒業式 (弘前会場第 9 回)	弘前市	齋藤会長他 3 名
1 / 1 8	高齢者のフレイル予防推進事業 つどいの場を主催する高齢者等への栄養講座	平川市	五戸事務局長
1 / 2 3	青森県老連健康福祉大学校 (田舎館会場第 4 回)	田舎館村	〃
1 / 2 4	スマホ教室	弘前市	大橋参事
1 / 2 7	〃	〃	〃
1 / 2 7	事務手続き視察研修	藤崎町	五戸事務局長
2 / 6	青森県老連健康福祉大学校 (田舎館会場第 5 回)	田舎館村	〃

期 日	名 称	場 所	参加者
2 / 9	事務手続き視察研修	六戸町 五戸町	五戸事務局長
2 / 10	事務手続き等研修会	八戸市	〃
2 / 14	事務手続き視察研修	南部町	〃
2 / 15	事務手続き等研修会	階上町	〃
2 / 17	高齢者相互支援推進研修会	むつ市	〃
2 / 21	高齢者のフレイル予防推進事業 つどいの場を主催する高齢者等への栄養講座	南部町	〃
2 / 24	青森県老連健康福祉大学校 (田舎館会場第6回)	田舎館村	五戸事務局長他2名
2 / 28	会員増強運動	弘前市	五戸事務局長
3 / 3	青森県老連健康福祉大学校卒業式 (田舎館会場第7回)	田舎館村	齋藤会長他2名
3 / 6	高齢者のフレイル予防推進事業 つどいの場を主催する高齢者等への栄養講座	むつ市	五戸事務局長
3 / 10	事務手続き等研修会	青森市	齋藤会長他3名
3 / 14	高齢者のフレイル予防推進事業 つどいの場を主催する高齢者等への栄養講座	鶴田町	五戸事務局長
3 / 23	地域介護予防活動研修会	むつ市	齋藤会長他1名

本会より他団体への選出役員

氏名	役職	団体
齋藤 昇一	県老連会長	全国老人クラブ連合会 青森県後期高齢者医療広域連合運営懇談会 青森県緑化推進委員会緑の募金運営協議会 あおもり高齢者すこやか自立プラン推進協議会 青森県交通対策協議会 青森県自殺対策連絡協議会 青森県バス交通等対策協議会 第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会 青森県医師会健やか力推進センター推進協議会 社会福祉法人青森県共同募金会
上山 キエ	県老連副会長・女性部長	青森県後期高齢者医療審査会
築館 武憲	青森市老連単老会長	青森県国民健康保険運営協議会
石澤 キミエ	県老連女性部副部長	青森県介護保険審査会 青森県後期高齢者医療審査会 青森県住宅政策検討委員会
長谷川 榮知	県老連女性部副部長	青森県後期高齢者医療審査会
五戸 秀樹	県老連常務理事・事務局長	全国老人クラブ連合会政策委員会 青森県健康寿命アップ推進会議 第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会 「広報・県民運動専門委員会」